

令和5年5月18日

「関西 Reborn 起業家」を応援する特設サイトを開設！
～アンケート結果では約 8 割のスタートアップ起業家は失敗の経験あり～

近畿経済産業局では、スタートアップ約 300 社に再チャレンジに関するアンケート調査を実施した結果、約8割の起業家が何らかの「失敗」の経験をしており、課題として再チャレンジに向けて前向きなメッセージ・情報を発信する環境整備が重要であることが明らかになりました。

当局では、失敗を経験した後に再チャレンジする起業家を「Reborn 起業家」と定義し、この度、失敗にネガティブなイメージを持つ起業家層や再起業を目指している方々に対して前向きなメッセージを発信することを目的に、「関西 Reborn 起業家応援特設サイト」を開設しました。

情報発信の第一弾として、アンケート結果を集計した「スタートアップ起業家の再チャレンジに関する実態調査」の解説記事を掲載します。今後は、再チャレンジを経験した起業家の事例や再チャレンジに関する支援情報等を掲載していく予定です。

当局は、「起業家が起業家であり続けられる環境づくりを関西から」をコンセプトに、「関西 Reborn 起業家」を輩出しやすい環境・活躍しやすい環境整備を推進していきます。

【調査の概要】

調査方法	郵送及び Web によるアンケート調査
調査期間	2023 年 1 月 16 日～2023 年 2 月 17 日
調査対象：	全国、全業種のスタートアップ※ 2,000 社
有効回答数	328 社（回収率：16.4%）
調査委託先	株式会社帝国データバンク

※本事業におけるスタートアップ企業は以下の項目全てに該当する企業としました。

- ・革新的なイノベーションがある（そのための資金調達を行っている）
- ・短期間での成長がある（直近 2 期連続増収）
- ・IPO / 売却を目標としている（出口戦略がある）



調査報告掲載サイト：https://www.kansai.meti.go.jp/3-3shinki/reborn/reborn_tyousa.html

1. 「スタートアップ起業家の再チャレンジに関する実態調査」（情報発信第一弾）
スタートアップ起業家のリアルや正しい情報・データを含む報告書として取り纏め、

失敗に過度にネガティブなイメージを持つ起業関心層や再起業を目指している方々に対して前向きなメッセージを提示することで、起業・再起業の後押しとなることを目的に行いました。

(1)調査結果概要

①スタートアップ起業家の約8割が一般的に「失敗」を連想させる経験あり

影響が大きかった経験として「資金繰りの悪化」「外部環境の変化への対応」が多い結果となりました。

②Reborn 起業家の約9割がRebornして良かったと回答

失敗をしてもまだチャンスはあり、一歩を踏み出すことの大切さが明らかとなりました。

③Reborn に成功した理由で最も多かった回答が「一貫した信念を持った取り組み」

一度起業を経験したアドバンテージもReborn 成功のカギになっている結果となりました。

④Reborn 起業家の約7割が公的支援の活用無し

公的支援を利用「しなかったのか」「できなかったのか」は明らかではないものの、より使いやすい公的支援が必要だという結果となりました。

(2)まとめ

本調査によって前向きなメッセージとなる結果を発信することができましたが、Reborn の際に公的支援を活用したという回答は少なく、公的機関として、支援を必要としている方に支援策等の情報をいかに届けられるか等の課題が明らかになりました。

近畿経済産業局では、これまで再チャレンジ起業家ガイドブックを作成し、Reborn に関するノウハウや情報の発信を行ってきました。今後は、特設サイトを創設し、支援を必要としている人に向けて、Reborn に関する情報をより一層発信していきます。

2. 関西 Reborn 起業家応援特設サイト

失敗にネガティブなイメージを持つ起業関心層や再起業を目指している方々に対して前向きなメッセージを発信することを目的に、スタートアップ起業家のリアルや再チャレンジに関するノウハウ・情報等、以下のようなコンテンツを発信していきます。



特設サイト: <https://next-innovation.go.jp/reborn/>

<今後掲載予定のコンテンツ>

①「再チャレンジ起業家支援ガイドブック」について

起業家の再チャレンジにおける現在の環境を整理することを目的に、再チャレンジを経験した起業家及び金融機関・投資家・支援家等へのヒアリング調査を実施しました。本調査により起業家が再チャレンジするために参考となるノウハウや情報を集め、1冊のガイドブックとして令和3年3月に公表しました。

URL: <https://www.kansai.meti.go.jp/3-3shinki/second-challenge.html>

②Rebornを経験した起業家の事例

③Rebornに関する支援情報等

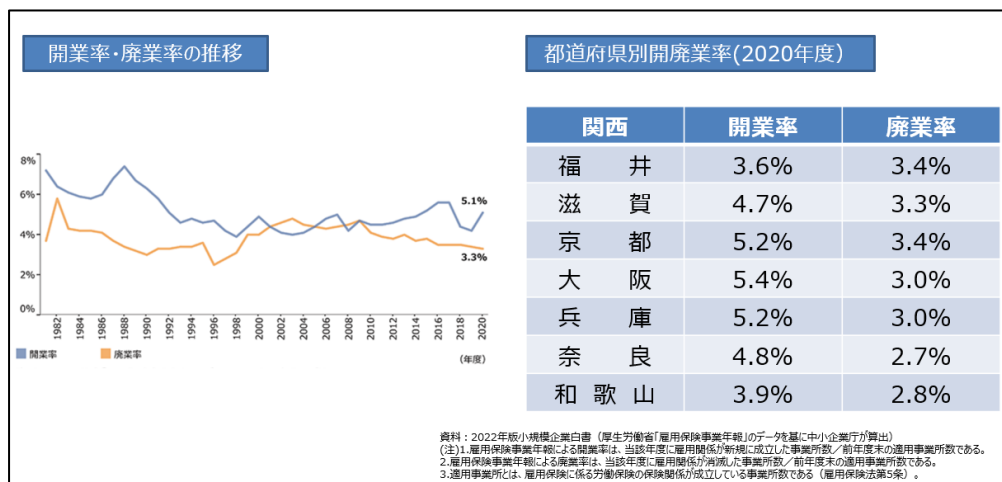
(例)再挑戦支援資金(日本政策金融公庫)、再チャレンジ起業家向け支援プログラム AGAIN(兵庫県)

3.「関西 Reborn 起業家応援」とは

(1)背景と課題

①日本の開業率・廃業率

2013年に閣議決定された「日本再興戦略」において、開業率が廃業率を上回る状態にし、開業率・廃業率が米国・英国レベル(10%台)になることを目指すとされているところ、2020年度では開業率5.1%、廃業率3.3%と低い水準となっています。

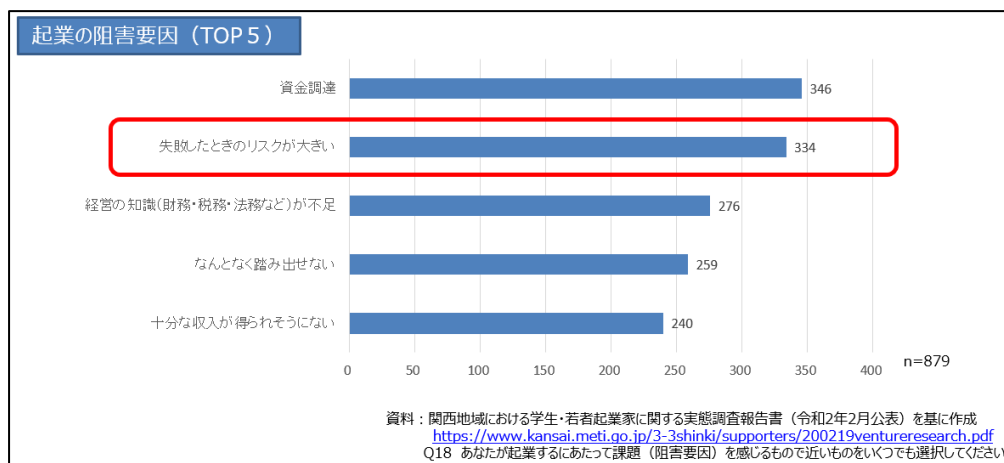


②起業の阻害要因

当局が2019年度に実施した学生・若者起業家向けに関する実態調査によると、起業の阻害要因として「資金調達」に次いで「失敗したときのリスクが大きい」という回答が多い結果となりました。

この結果から、これまでの起業しやすい環境作りに加え、失敗しても再チャレンジしやすい環境作りを行うことが阻害要因を解消し開業率向上に繋がると考えられ

ます。



(2) 関西 Reborn 起業家応援

近畿経済産業局では、失敗を経験した後に再チャレンジする起業家を「Reborn 起業家」と定義し、「起業家が起業家であり続けられる環境づくりを関西から」をコンセプトに、「関西 Reborn 起業家」を輩出しやすい環境・活躍しやすい環境を整備していきます。具体的には、①情報が得やすい環境②専門家等に相談しやすい環境③世間の印象が良い環境④資金調達しやすい環境の整備を目指します。



4. 今後の取り組みについて

近畿経済産業局では、まずは、①情報を得やすい環境の整備として特設サイトを開設し、Rebornしやすい環境づくりに関係機関とも連携しながら取り組んでいきます。

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 産業部創業・経営支援課 課長 砂川

担当者: 伊藤、増井

電話: 06-6966-6014

